

鳥取県と一緒に農業をしよう!

「第2回とっとり農業人フェア」 開催のおしらせ

独立就農、雇用就農、アルバイト等、鳥取県で農業を始めるための相談や情報収集ができるイベントが開催されます。県内農産物の生産者や支援機関が集まりますので、気軽に来場ください。



令和5年とっとり▶
農業人フェア(倉吉)

【日時】11月2日(土) 午前10時～午後3時

【場所】エースパック未来中心 アトリウム、
セミナールーム3
(倉吉市駄経寺町212-5)

【内容】

◇各産地・市町村のPR ◇就農相談

◇雇用就農情報の紹介

◇移住・定住の相談 ◇セミナー

・午前11時～

「鳥取県で農業をはじめするには」

・午後1時30分～

「今、鳥取のスイカがアツい!新規就農者が語るリアルな体験談」

【その他】

◇入場無料、ブースを3か所まわって特産品をあてよう!

◇アンケート回答者には星空舞パックごはんを進呈!

【問合せ先】鳥取県農業経営・就農支援センター
☎0857-26-7388

～大切な家族を自死で亡くされた人へ～

「家族の集い」のご案内

大切な家族を自死で亡くされた人が集い、安心して語り合い、気持ちを分かち合う会です。事前申込不要、匿名での参加も可能です。他の人の話を聴くだけでもかまいません。

【日時】10月1日(火) 午後2時～3時30分

【場所】鳥取市さざんか会館

(鳥取市富安2-104-2)

【問合せ先】鳥取県立精神保健福祉センター
☎0857-21-3031

10月は食品ロス削減月間

10月30日は食品ロス削減の日です

食品ロスを減らそう!



もったいないを合言葉に!

日本では、本来食べられるのに捨ててしまう食品=食品ロスが、年間472万トン(令和4年度推計)発生しています。これは、国民1人あたりに換算すると、毎日おにぎり約1個を捨てているのと近い量になります。

大量の食品ロスはごみ処理にもコストがかかり、さらに二酸化炭素などを発生させ、地球温暖化の大きな要因にもなっています。食べるものを大切に、無駄なく消費しましょう。

食品ロスの約半分は“家庭から”・・・

今日からできる食品ロス削減のためのヒント!

買い物をするとき

- ・家にある食材を事前に調べて必要な分だけ購入する
- ・すぐに食べるような商品は、手前のものから購入する

調理をするとき

- ・体調や予定を考慮して、食べられる分だけ作る
- ・食材にあった保存方法で、長持ちさせる工夫を行う

外食をするとき

- ・食べきれぬ量を注文する
- ・苦手な食べ物が入っていないかを事前にチェックする
- ・30・10運動*を心がける

*宴会や会食などで、最初の30分と最後の10分は料理を楽しんで食べ残しを減らそうという運動

